

プレゼン：3月10日 A会場 15:00～ 人と設備を支えるものづくり現場

## 対象業務の現状と取組み

- 対象業務 製造業における保守/保全活動
- 現状課題 製造設備の故障予防やパフォーマンス維持のための定期保全/消耗品交換/メンテナンスの効率化(極小化・最適化)
- 取組みテーマ

設備稼働データの見える化/活用による、  
設備のパフォーマンス維持と保全コストの最適化の両立

設備稼働データの  
活用/見える化

↓  
設備の  
パフォーマンス維持

↻  
保全コスト  
の最適化

## 実証実験・業務シナリオ (TO-BE)・成果

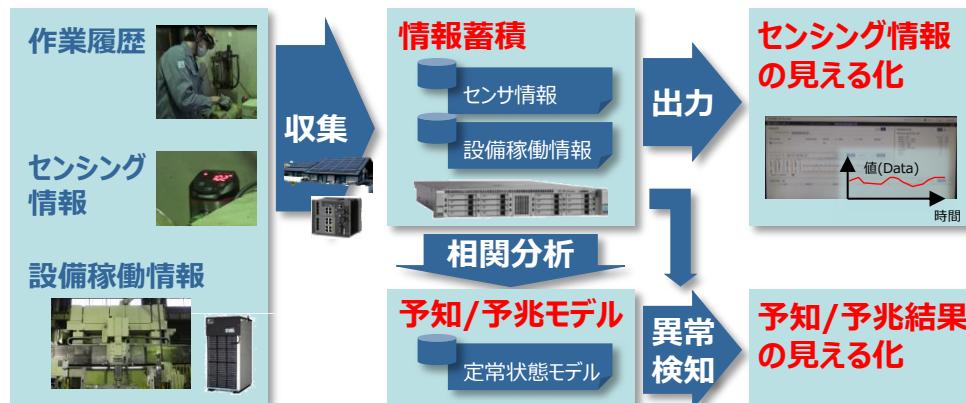
- 業務シナリオ(変革のポイント)  
異常を早期に検知し、保全計画調整の柔軟性を確保すると共に、影響範囲の拡大を抑制し、対応工数/時間の削減につなげる。

AS-IS	TO-BE
異常が <b>突然</b> 発生する	異常発生が <b>事前に</b> 予兆される
影響範囲が <b>拡大</b> する	影響範囲の <b>拡大前</b> に対応できる
原因が <b>すぐに</b> 分からない	過去事例から原因が <b>ある程度</b> 予測できる

### 実証実験の概要

- ① 作業履歴・センシング情報・設備稼働情報の収集・蓄積、見える化
- ② 故障の予知/予兆判断を行うためのデータモデリング、予知・予兆結果の見える化

利用プラットフォーム **TOSHIBA** Leading Innovation 次世代ものづくりソリューション **Meister シリーズ™**



### 成果

旧型工作機械に後付けの仕組みを導入し、ヒストリカルデータを見える化/活用することで、保全業務のスマート化、設備のパフォーマンス維持と保全コストの最適化の両立の可能性を確認

- ファシリテータ： 福本 勲 (株)東芝  
エディタ： 岡 誠一郎 三菱電機(株)  
包原 孝英 (株)安川電機  
志賀 正徳 日本電気(株)  
山田 涉 (株)東芝  
山本 英明 三菱重工工作機械(株)  
メンバ： 飯嶋 仁 富士電機(株)  
高梨 千賀子 立命館大学大学院  
東 雄也 中村留精密工業(株)  
中村 直寿 新東工業(株)  
横前 知志 新東工業(株)

